

3Rについて改めて考えよう



3Rとは、ごみを減らすための3つのキーワードであるReduce(ごみを減らす)・Reuse(ものを繰り返し利用する)・Recycle(使い終わったものを資源として再利用する)の頭文字を取ったものです。本町では小中学生を対象に3R促進ポスターコンクールに応募する作品を夏休みの宿題として作成していただいております。作品を見た人が限りある資源の大切さを認識し、環境のためにできることを改めて考えるきっかけになるように思いが込められた作品の一部をご紹介します。(掲載作品は各校より1作品を環境課にて選定しました。)



作品情報

河和中学校 2年 古川 友悠さん

作品コメント

3Rをもっとたくさんの人に知ってもらいたいです。
・僕が今日から取り組むこと
①無駄なものは買わない
②食べ残すことはしない
③物を大切に使う
ごみを減らすことから努力していきたいです。

作品情報

野間中学校 3年 岸岡 莉胡さん

作品コメント

Reduce→ごみを出さない
Reuse→くり返し使う
Recycle→再利用する
ごみが出るのは仕方がないと思うけれど、この3つの循環が大切だと思う。



ウォーターサーバー用の大型ボトルは分別収集に出せません!!

ウォーターサーバー用の大型ボトルは契約している搬出先ではリサイクルできないため、

分別収集には出せません。

販売店等にご相談いただくか、**可燃ごみ**として出してください。



野焼きは禁止です!!

家庭ゴミや雑草、剪定枝・落ち葉などの廃棄物を地面で直接焼却したり、ドラム缶・ブロック囲い・素掘りの穴・簡易な焼却設備で燃やす「野焼き」は原則禁止です。

野焼きは、煙が洗濯物についたり部屋に入って煙たかったり近隣住民に大変迷惑となります。また、近くに民家がなくても風向きや場所によっては広範囲に迷惑をかけることとなります。知多南部リサイクルステーションに搬入するなど、適切に処理してください。

